

今日から始める校務LAN活用

～「おおるりネット（県立学校間情報ネットワーク）」の効果的な活用に向けて～



情報共有

「おおるりネット」を活用しよう！

目標
校務の効率化

1. ファイルサーバ

- ① ファイルサーバとは？
- ② ファイルサーバを活用すると？
- ③ ファイルサーバ内のデータフォルダ

2. グループウェア

- ① グループウェアとは？
- ② 「SA@SCHOOL」の特徴
- ③ 実践事例の紹介

3. 校務処理システム

- ① 「栃木県立高等学校校務処理システム」とは？
- ② 校務処理システムを活用すると？
- ③ 拡張できるシステム

「おおるりネット」は、すべての先生方が使うことによって初めてその真価を発揮します。先生方が、普段の校務のなかで「おおるりネット」を効果的に活用し情報を共有することによって、校務の効率化が図られ、ひいては児童生徒と向き合う時間の確保につながるでしょう。

本リーフレットは、栃木県総合教育センターが行った「校務LANの活用に関する調査研究」に関する概要を示したものです。詳細については、栃木県総合教育センターホームページ内の資料「今日から始める校務LAN活用」をダウンロードしてご覧いただき、校内研修などでお役立てください。

http://www.tochigi-edu.ed.jp/center/cyosa/cyosakenkyu/koumu_h22

※ 本リーフレットで紹介している「栃木県立高等学校校務処理システム」は、「おおるりネット」内のグループウェア（SA@SCHOOL）からのみ、ダウンロードが可能です。

問合せ先：栃木県総合教育センター 研究調査部 TEL:028-665-7204 FAX:028-665-7303

栃木県総合教育センター

平成23年3月 発行

1. ファイルサーバ

① ファイルサーバとは？

ファイルサーバとは、ネットワークを通じてデータを保存したり呼び出したりすることができる管理用のコンピュータです。

② ファイルサーバを活用すると？

■ データの共有が容易になる

- USB フラッシュメモリなどを利用した、煩雑なファイルのやり取りが解消

校務の効率アップ

■ セキュリティが確保される

- 不正アクセスの対策
- データのバックアップ管理

安心して重要なファイルを保存できる

ファイルサーバと併せて

■ ガループウェアを利用 (SA@SCHOOL)

ペーパーレス化の推進

■ 校務処理システムを導入

校務の効率化をさらに推進

③ ファイルサーバ内のデータフォルダ

■ 個人用データフォルダ

先生方個人のデータの保存場所



個人用データ

- 本人だけがアクセスできる
- 教材用のデータなどを保存

■ 校務用データフォルダ

学校ごとにデータを共有できる保存場所



校務用データ

- それぞれの学校に所属する教職員のみがアクセスできる
- 使いやすいフォルダ設計で効率アップ

■ 教材用データフォルダ

校務 LAN と校内 LAN の橋渡し



教材用データ

- 校務用 (校務 LAN) と授業用 (校内 LAN) の両方の PC から、それぞれの LAN 経由でアクセスできる

授業用 PC で教材用データが使用可能

2. グループウェア

① グループウェアとは？

グループウェアは、学校内、学校間における連絡業務を効率よく行えるシステムです。本県の県立学校では「SA@SCHOOL」というグループウェアを採用しています。

② 「SA@SCHOOL」の特徴



「SA@SCHOOL」には校務処理を助ける、**豊富なメニュー**が用意されています。

新着情報 **掲示板（通達）** **SA@メッセージ** **電子会議室**
施設利用予約 **学校行事予定** **ライブラリ** **調査回答**

③ 実践事例の紹介

**朝の打合せは
掲示板で時間短縮を**

簡易決裁は電子承認で

**他校との情報交換は
電子会議室で**

**施設利用予約で
校内施設を簡単予約**

**学校行事予定は朝の
打合せでも大活躍**

**調査回答で
アンケートをらくらく集計**

実践事例の詳細については、栃木県総合教育センターホームページ内の資料「今日から始める校務 LAN 活用」で紹介しています。ぜひ、ダウンロードしてご覧ください。

3. 校務処理システム

④ 「栃木県立高等学校校務処理システム」とは？

「栃木県立高等学校校務処理システム」は、「校務LANの活用に関する調査研究」において本県の普通高校及び専門高校などで運用することを目的とし、これらの学校における校務の標準化を推進するために開発したシステムです。

このシステムは、エクセルとアクセスを連携させ、各種のデータ入力から帳票印刷までを簡単な操作で行えるよう設計されています。また、各学校にあわせてシステムの機能を拡張できるなど、発展性を持たせています。今後は、高等学校以外の学校での運用にも対応できるよう検討してまいります。

栃木県立高等学校校務処理システム メニュー画面

The screenshot shows the main menu of the system. At the top, there is a header with the year '2011', '年度 2 年 1 組', the system name '栃木県立高等学校校務処理システム', the date '2011/4/8 8:30', and a 'メニュー終了' button. Below the header are three main columns of buttons:

- 教科担任 (Teacher Duties):** 評点・評定・欠課時数の入力, ホームルーム担任, 欠席・遅刻・早退の入力, 通知票 所見等の入力, 調査書 所見等の入力, 指導要録 所見等の入力
- 学年処理 (Year Processing):** テスト個票の印刷, 学期末処理(成績一覧表)の印刷, 通知票の印刷, 調査書の印刷, 指導要録の印刷, <拡張機能 1>
- 管理者処理 (Administrator Processing):** システム設定, データベース集修正, パスワード変更, <拡張機能 2>, <管理者よりお知らせ> ver1.0リリースしました。ご利用ください。トラブル発生の際はシステム管理者まで連絡ください。

データ入力

帳票印刷

管理者処理

④ 校務処理システムを活用すると？

データ入力、帳票印刷、
管理者処理を分業できる

入試から卒業までの
個人情報を一括管理できる

④ 拡張できるシステム

各学校の用途に合わせて
変更・追加可能

取得資格一覧追加

通知票様式変更

調査書様式変更など

バージョンアップによる
機能拡張が可能

Ver1.0



Ver2.0